

2021年7月28日
凸版印刷株式会社

凸版印刷 印刷博物館 P&P ギャラリーで
「日本のパッケージ 縄文と弥生のデザイン 遺伝子
ー複雑とシンプル」展 開催

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)が運営する、印刷博物館 P&P ギャラリーでは、8月7日(土)より「日本のパッケージ 縄文と弥生のデザイン 遺伝子ー複雑とシンプル」展を開催します。

私たちの身の回りには、新商品をはじめロングセラー商品から伝統的な日本のパッケージといえる風呂敷やのし袋まで、複雑なもの、シンプルなもの、様々なデザインのパッケージがあります。これら多様な日本のパッケージデザインの起源を考えた時に、縄文と弥生の二つの土器のデザインにたどり着きました。この二つの象徴的なデザインを起点に、さらに日本のパッケージデザインの特徴として、「美(うつくしい)」「愛(かわいい)」「用(つかう)」「欲(シズル)」「象(シンボル)」という5つのデザインテーマを抽出しました。

本展では、このテーマに沿って、現代のパッケージ約140点のデザインから日本のパッケージデザインを考察します。

【展示内容】 ※展示作品には触れられません

・美(うつくしい)

独自の美意識が際立ち商品やブランドの世界観となっているもの。

縄文: コスメデコルテ AQ MW(コーセー)

弥生: 八海山 2001年記念ボトル「チタン瓢箪」(八海醸造) 他24点

・象(シンボル)

記号性が強く、企業や商品のストーリー・世界観を担っているもの。

縄文: キリンラガービール(麒麟ビール)

弥生: ポカリスエット(大塚製薬) 他37点

・欲(シズル)

商品の素材や特徴を、人間の本能や五感に響くように表現されたもの。

縄文: ゼナ F-II 活力液(大正製薬)

弥生: ポッキーチョコレート(江崎グリコ) 他約25点

・愛(かわいい)

親しみや愛着、幸福感を与え、強い好感や所有欲を喚起するもの。

縄文: どうぶつのはり(不易糊工業)

弥生: なっちゃん(サントリー) 他22点

・用(つかう)

機能性・実用性を想起させる形状・表現がデザインの要になっているもの。

縄文: カップヌードル(日清食品)

弥生: しょうゆ卓上びん(キッコーマン) 他25点

【開催概要】

会 期：2021年8月7日(土)－10月3日(日)

会 場：印刷博物館 P&P ギャラリー 入場無料

開館時間：10:00－18:00 ※入場はオンラインによる事前予約(日時指定券)制です

休 館 日：毎週月曜日(8月9日、9月20日は開館)、8月10日(火)、9月21日(火)

共 催：凸版印刷株式会社 印刷博物館、公益社団法人 日本パッケージデザイン協会(JPDA)

住 所：東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川本社ビル

電 話：03-5840-2300(代表)

W E B： <https://www.printing-museum.org/collection/exhibition/g20210807.php>

※感染予防のために中止もしくは延期となる可能性があります。

なお、開館する場合でも入場制限の措置を講じさせていただきます。

*印刷博物館は凸版印刷が創立100周年を記念し、2000年に設立した公共文化施設です。

1 チラシ画像



2 〈コスメデコルテ AQ MW〉

コーサー



3 〈どうぶつりの〉

不易糊工業



4 〈しょうゆ卓上びん〉

キッコーマン



* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上